

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第322号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2013年6月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

校外活動(高校1年・3年) スポーツ大会(高校2年)



2号館小ホールでの説明会(高1 湘南校舎見学会)



新緑を満喫しました(高3 バーベキュー)



男子バレー決勝の一打(高2 スポーツ大会)

2013年度学校運営方針

本校に入学した生徒の夢や希望を大切に、一人ひとりの生徒の能力を伸ばす努力をしています。「生きる力」の育成に向け、教職員が力を合わせて指導していきます。今年度は、「2013年度の重点目標」を9つ設定しました。今回は、そのうちの4つを紹介します。残りは、次号に掲載予定です。

2013年度の重点目標 PART.1

1 「早寝」「早起き」「朝ごはん」の取り組み (生活習慣改善プログラム)を教育施策の基本とする

最近、子どもの「体力の低下」が報告され、寝不足を感じる子どもたちが半数以上いるという調査結果が出ています。中等部生や高校生にとって、食育・体育・学習・部活動等が1日の生活リズムに大きく影響を与えています。「生活習慣改善プロジェクト」を教育活動に取り入れ、生徒それぞれが健康になることにより、将来の夢に向かって大きく近づいてほしいと思います。

2 学習と部活動の両立ができる生徒を育てる

本校は、個々の生徒がそれぞれ「学習と部活動」の両立を目指しています。ほとんどの生徒が、中等部から高等学校へ、高等学校から東海大学へと進んでいきます。受験に向けての学習ではなく、上級学校に必要な「基礎力」や「学習方法」などを身につけるべく指導をしています。
また、部・同好会活動の数は、中等部では部活動:14、同好会:3。高等学校では、部活動:28、同好会:4となっています。特に、中等部および高等学校の1年生の部活動の加入率は、ともに90%を超えています。

3 いつでも、どこでも挨拶のできる生徒を育てる

本校の良き伝統は、生徒が自発的に行う「挨拶」です。信頼関係や友情を深めるには、挨拶が必要不可欠です。広く大きな人と人の繋がりを持つためにも、自然と挨拶のできる環境で人間関係を築いてほしいと思います。

4 教員は生徒に必要な学習内容を、授業時間内での工夫によって 十分理解させるとともに、学習習慣を身につけさせる

生徒が理解するうえで、わかりやすい授業を行うことは重要なことです。同じ内容でも、説明・解説の方法や視覚・聴覚に訴える方法を変えると、生徒諸君の集中の度合いが違ってきます。本校の教員は、常にこの点に気を配りながら、授業展開を工夫しています。

第9回 ベストティーチャー表彰(2012年度)

中等部タイプA 近藤 祐輔 先生(地歴公民科) ※タイプBも受賞

高校タイプA 今井 貴志 先生(地歴公民科)

後藤 慶悟 先生(保健体育科)

2012年度のベストティーチャー2名の教員が、第41回後援会総会場で表彰状を授与されました。(後藤先生は、退職のため欠席)

このベストティーチャー制度は教員のスキルアップを目指し、後援会のご協力により2004年度にスタートしたものです。前期に2回実施される「生徒による授業評価アンケート」の結果により、中等部3名、高校6名の教員が選出され、この9名の授業を全教員・保護者に参観していただきます。そこでの総合評価の最も高かった中等部1名、高校2名がタイプAの、中・高で後期中間までの3回の伸び率が最も高かった教員がタイプBのベストティーチャーとなります。

今年度は中等部タイプAに近藤祐輔先生、高校タイプAに今井貴志先生と後藤慶悟先生が選ばれました。近藤先生はタイプBとのダブル受賞です。なお一度、ベストティーチャーに選ばれると3年間は選考の対象からはずれます。



向かって左から、近藤先生、今井先生

中等部1学年だより

早いもので中等部入学から2か月が経ち、いよいよ中等部生活も軌道に乗り出したころではないでしょうか。楽しむ場面と真面目な場面のけじめをしっかりとつけて、今後の活動に備えましょう。

今回は国語の時間に書いてもらった、4月の三保オリエンテーション合宿の感想文を紹介します。

大変だった久能山東照宮

天野 真梨子

1年A組 品川区立大井第一小学校出身

オリエンテーション合宿の1日目は久能山東照宮に行きました。雨の中階段を上るのはとても疲れました。その後のロープウェーはジェットコースターみたいでとても楽しくて、ロープウェーから見た景色はまだ私の目に焼き付いています。そして、その後は約千段もある階段を下りました。下っている最中、友達といろいろなことを話したりしていたので、地面が濡れていて滑ったり、転びそうになったりしたけれど楽しかったです。下りきったときの達成感はとても大きく、とてもうれしかったです。この日初めて話した子もいたので、いろいろな話ができ前より友情が深まったと思います。

今回のオリエンテーション合宿ではたくさんの友達ができたり、いろいろなことを学び、友達は大事と改めて感じました。今回の合宿は一生忘れない、いい思い出になりました。

思い出

戸田 逸樹

1年B組 川崎市立梶ヶ谷小学校出身

僕はこの合宿でたくさんの友達を作るという目標を立てていきました。なぜなら、僕は人見知りで、入学2日目みんなは友達ができているのに、僕は誰一人声をかけることができず、友達がいませんでした。だから僕は、このオリエンテーション合宿が友達を作る最大のチャンスだと思いました。

合宿当日、バス車内では仲の良い子たちがガヤガヤとしゃべっている中、友達がいなかったので一人でボーっとしていました。そして宿舎に着き、同じ部屋の子たちとやっとしゃべることができ、やっと友達ができとても安心しました。そして2日、3日と経ち、一人ぼっちだった僕に友達が一人、また一人とどんどん増えていきました。

一人ぼっちだった僕の友達になってくれたみんなに、とても感謝しています。



合宿スタート! まだ緊張気味?



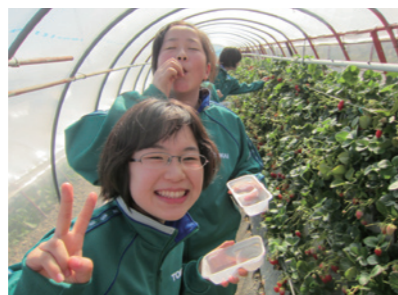
食事のころには打ち解けてきました!



藍染めもきれいに作れました!



水族館にて。気分はお魚?



イチゴ狩り! 何個食べたかな?



人形館で待になりきる男子も...

中等部2学年だより

2年生に進級してから早くも2ヶ月が経過しました。先月末には今年度初めての定期試験があり、さらに日本科学未来館での校外活動も無事終了しました。(定期試験では「事故?」が発生してしまった生徒もいるようですが...)ここまですが2学年の第1ステージといえるでしょう。今月から夏休みまでの第2ステージには、中等部体育祭や剛健旅行など大きな行事も控えています。もちろん、部活動の大会もめじろ押しであり、生徒諸君のさらなる活躍が期待されます。

さて、今回のこの紙面では、中等部2学年所属で、皆さんの授業も担当している小松原洋行先生と上松未来先生からの熱いメッセージをお伝えします。

気持ちを新たに

中等部2学年所属 上松 未来

今年度、中等部2学年の学年所属になりました上松です。昨年度は、理科の授業で皆さんと一緒に過ごしてきました。学年所属になったということで、授業以外のところでも皆さんとたくさん過ごすこととなります。新たな気持ちで皆さんと接していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2年生になって2ヶ月が経ちました。クラスや授業はどうですか? 部活動で後輩の面倒をみていますか? 4月に「今年の抱負(決意表明)」を書きました。その目標に向けて努力していますか? 振り返ってみてください。ここでまた気持ちを新たに、自分の立てた目標に向けて頑張りましょう。1年はあっという間に過ぎていきます。3月に1年を振り返ったとき、後悔ないように学校生活を充実させてください。後悔しないために、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

実り多き1年間に

中等部2学年所属 小松原 洋行

昨年度は授業のチームティーチングでしか関わることができませんでしたが、今年は学年所属という形で、授業だけではなく行事や生活全体に深く関わるできるようになりました。笑顔や笑い声の絶えない学年なので、この1年がとても楽しみです。いち早く皆さんの輪に溶け込みたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

さて、英語の授業で私の好きな本を紹介させていただきました。邦題で「ぼくを探しに」という絵本で、自分に足りないかけらを探して旅を続ける主人公のお話です。絵本の主人公のように、中等部生活という旅の中で皆さんはどのような経験を積み、どのようなかけらを手に入れていくのでしょうか。共に生活をしていく中で、少しでも多くのかけらに出会えるよう、お手伝いをさせていただきたいと思っています。実り多き1年間となるよう、心から祈っております。



楽しいお弁当(その1)



うしろ姿ならOK



楽しいお弁当(その2)



いつもありがとう



中等部3学年だより

部・同好会活動

中等部生活2年間を通して頑張ってきた部・同好会活動は、3年目を迎えていよいよ最終段階に入ってきました。特に運動系の部活動では最終試合が夏前に終わり、その後引退を迎えます。そこで、今号では各部活動・同好会の部長にこれまでの活動を振り返った感想、そしてこれから引退までの目標について語っていただきました。

悔いを残さず

中村 将太

サッカー部 3年A組 戸田市立笹目小学校出身

僕は、今年部活動を引退するけれども、それまでにいろいろやっていきたいと思っています。それは2つあり、1つは大会で優勝することです。まだ、中学になってから1回も優勝したことがないので優勝したいです。そのため、日頃からしっかりと練習に集中し、強くなっていきたいと思っています。

2つ目は、後輩をできるだけ上達させて引退したいと思っています。僕たちが引退したときに、試合などでしっかりとできるように教えていきたいと思っています。

これらのことを引退までにしておいて、悔いのないよう頑張り、安心して引退したいと思っています。

部長として

鈴木 康平

陸上競技部 3年B組 大田区立小池小学校出身

陸上部は僕にとって良い経験や思い出をつくらせてもらった部活動でした。

中等部1年生の4月、僕は特別入りたい部活動があったわけではなく、とりあえず運動部に入りたいという気持ちで陸上部に入りました。陸上部の先輩はとても優しく、面白い人ばかりでした。そして同級生と一緒に過ごすうちに部活動がとても楽しくなり、いつの間にか陸上部が大好きになりました。合宿では大変なこともありましたが、とても楽しく充実していました。

中等部2年生の終わりの頃、顧問の先生に責任ある部長に自分が任命され、不安ばかりでした。しかし、そんな時に後輩や仲間が助けてくれて、すごくうれしかったです。

僕たち3年生はあと少しで引退しますが、良い先輩であったと後輩に言ってもらえるよう1日1日を充実させ、後輩の指導をしていきたいです。

部長からのコメント

部活動	氏名	これまで頑張ったこと	残りの期間での目標
卓球部	飯野 慶人	あきらめずに卓球に没頭していた。	都大会出場
美術部	柴野 稜	学校行事でたくさんの人の目に入るような作品を作ったこと。	もっと充実した部活動にする
ESS同好会	田中 健太	英語で会話し、意味を理解するようにしたこと。	建学祭での出し物を成功させる
マルチメディア同好会	佐藤 優真	ゲーム作成ソフトを使用してゲームを作っていた。	後輩たちを育成していく
吹奏楽部	飯塚 真央	部長として部をまとめること。	コンクールで金賞を取る
物理化学部	山本 弥香	部員をまとめたり、建学祭での発表を頑張った。	部員と協力して部活動を盛り立てる
女子バスケットボール部	三須 優香	モチベーションを上げるため、前向きな発言を心掛けた。	1日1日を大切に練習する
男子バスケットボール部	長田庄一郎	あきらめずに最後まで走ってきた。	勝つ
ソフトテニス部	熊井 健将	部をまとめて、みんなで楽しく部活動をする。	最後までみんなで楽しく
陸上競技部	鈴木 康平	1つ1つの練習を意味のある練習にしていたこと。	2年生を完璧な最高学年に
放送部	川村 洋平	コンテストで最善を尽くし、体育祭を円滑に進めたこと。	後輩たちにイロハを叩き込む
柔道部	永井 大之	毎日練習を頑張ってきた。	全中に入る

高校1学年だより

クラス目標

1組「前を向いていきましょう」

1年1組のクラス目標の意味は、前を向いていけば何かが見つかるかも知れない、という意味です。高校に入学してから2ヶ月が経ちました。生活にもだいが慣れましたが、けじめをつけて過ごしていきたいと思っています。そしてこれからの行事に向けて、まとまりのあるクラスにしていきたいです。

2組「DO MY BEST」

2組のクラス目標は「最善を尽くす」ですが、ただ最善を尽くすだけでなく、クラスみんなで1つの大きな輪をつくりたいと思っています。その輪をつくるために、勉強にも部活動にも学校行事にも1人ひとりが最善を尽くし、一致団結していけるよう頑張っていきたいと思っています。

3組「3組の3組による3組の革命」

3組から学年へ学年から生徒全体へと、学校をよりよくしていこうと意識が高くなるように、3組が学年の手本となるように身だしなみ、授業態度などを日々きちんとする。そういう理由でこの目標にしました。1つひとつ自分の生活態度を見直して、皆で協力し、誠実で楽しいクラスにしていきたいです。

4組「1日1日を大切に過ごす」

私たちのクラスは、1日1日を大切に過ごしたいと思っています。1人ひとりが勉強や部活動で悔いがないように、日々努力したいです。行事ではクラスが団結して、まだ始まったばかりの高校生活を、初心を忘れずに大切に過ごしていきたいと思っています。

5組「㊦笑顔で ㊧愚痴を言わず ㊨チャンスを掴め」

私たちのクラスは「明るく、元気に」を組訓として、毎日が楽しいクラスになることを目指しています。例えば、雨で気分が乗らない人が5組に来て、「外は晴れなんじゃないか?」と勘違いするような、1人ひとりのテンションがとても高い、そんなクラスにしたいです。

6組「㊩キラキラ輝き ㊪しっかりやり遂げ ㊫一致団結し ㊬ゆうきのあるクラス」

このクラス目標は、僕たちの担任の岸井先生をモチーフにして考えました。このクラス目標は一見遊びのように見えますが、これは僕たちが真剣に考えた目標です。学校生活やいろいろな行事に取り組むときなども、この目標を掲げて頑張りたいと思っています。そして、笑顔が絶えないクラスにしていきたいです。

7組「一日一善」

私たちのクラスは「一日一善」をモットーにしています。人のために1日に1回は良いことをしようと思うことで、思いやりのあるクラスになろうと努力しています。また、48人1人ひとりがこの目標に取り組むことで、1年間楽しくやっていけたらいいと思っています。

8組「無我夢中」

8組がこのクラス目標にした理由は、何事も我を忘れるほど、物事に熱中していったらいいと思ったからです。学生の本業である学業はもちろん、部活動や委員会など、この1年で自分が何か熱中できることを探し、とことん取り組めるようにクラス全体で協力し、助け合っていきたいです。

9組「enjoy school life ~43のピース~」

9組のクラス目標の「enjoy school life」の意味は「学校生活を楽しく過ごす」というものです。次に「43のピース」の43は、クラスメート&先生の数です。そして、「ピース」は「ジグソーパズル」「平和」「ピースマーク」の意味があります。

高校2学年だより

スポーツ大会!!

今号では5月11日(土)に本校アリーナで開催されましたスポーツ大会を振り返って、優勝・準優勝・3位クラスの感想を紹介させていただきます。

優勝 5組 安本 雄太

川崎市立川中島中学校出身

5組は男子同士、女子同士は仲良かったのですが、男女では壁があったように感じました。ですが今回のスポーツ大会で、男子・女子がお互いに応援をしたことで壁がなくなったように感じます。さらに男子同士も女子同士もより仲良くなったと思います。今回、優勝したことによって、次のスポーツ大会の時は、どのクラスも打倒5組という気持ちでくるとは思います。連覇できるように気持ちを1つにして頑張りたいと思います。



準優勝 1組 大田原 俊輔

横浜市立港南中学校出身

私たち1組は、もともと男女の仲が良く、スポーツ大会が始まる前から優勝に向かって盛り上がっていました。そしてスポーツ大会当日も、みんなの仲の良さを随所に見せることができました。クラスメートがプレーしていればクラス全員が集まり、大きな声で応援歌などの声援を届けていました。2位という結果で終わってしまいましたが、順位だけでは表せないクラスの団結力というものを、さらに深めることができました。



3位 3組 小俣 雅也

世田谷区立千歳中学校出身

スポーツ大会を終えて、3組は3位という結果に終わり、とてもうれしいという気持ちもありますが、少し悔しいという気持ちも残りました。一番印象に残っているのは、結果よりも3組みんながクラスのことを応援できたことです。男子がやっている時は女子が、女子がやっている時は男子が応援し、とても仲間思いのクラスだと気づかされました。総合順位は3位でしたが、優勝よりも素晴らしい何かを得た気がします。



3位 6組 杉山 慶太

横浜市立寺尾中学校出身

今回は雨天のためアリーナでのスポーツ大会でした。クラス替えをして初のスポーツ大会でしたが、みんなとても熱くなって楽しんでいたのでよかったと思います。途中、ハプニングもありましたが、無事終わることができたのでよかったです。優勝は逃したものの3位という大きな結果が出たので、とてもよかったと思います。この結果は、クラスみんなの応援やサポートがあっただけだと思います。



高校3学年だより

高校生活最後となる学年も、2ヶ月が経ちました。皆さんは先輩として後輩から慕われるような学校生活を過ごせているでしょうか。部活動や委員会では最上級生として後輩をリードしながら日々頑張っています。学校を盛り上げ元気にするにはまず学年、クラスから!

学年目標:熱・笑・咲

～情熱を持ち、毎日笑顔で、最後は全員の希望、明るい未来を咲かせよう～

佐藤 真帆

3年3組 台東区立上野中学校出身

今年の3学年の目標は、「熱・笑・咲」です。この学年の良い所は、いつも明るく、行事やクラスのことなどに全力で取り組むことができ、それを当たり前だと思いながら実行できることです。高校生活最後の今年は、「情熱を持ち、毎日笑顔で、最後は全員の希望、明るい未来を咲かせよう」という目標を学年全員で意識していきたいと思っています。残り少ない高校生活を私たち学年委員を先頭に毎日笑顔で、悔いのないように過ごしていきたいと思っています。

学年委員会(級長会)メンバー

◎学年委員長 ○学年副委員長

組	級長	副級長	
1	川内 翼	クォーターデビット譲	羽山 一輝
2	佐藤 洋哉	佐竹 美紅	須田あかり
3	中村 俊介	○佐藤 真帆	金子 真彦
4	三ヶ尻京平	伊原 美玖	甲田 麻依
5	酒井 里紗	湯浅 萌	西森 奏弥
6	北田 梨紗	益子 幸穂	飯塚 敦大
7	島崎 豊蔵	野田 健仁	野津 幹陽
8	夢沼 怜	近藤 咲姫	松原 千晴
9	◎中山きひろ	鈴木 葵	中島 圭介

クラス目標

1組 「情熱伝染クラス」

1組から学校を明るくするような情熱を全学年に発信する。

6組 「一笑謙明」

一生笑って謙虚で明るいクラスにする。

2組 「授業の始業・終業の挨拶をしっかりする」

初心に戻り挨拶からしっかりとやっていく。

7組 「建学祭グランプリ」

昨年は2年生ながら準グランプリを受賞することができたので、今年はグランプリを狙いたい。

3組 「Oneだ Full」

1つのことをみんなでやる。1人に対してみんなで支える。1つのことを精いっぱい本気でやる。

8組 「いい組つくろう8組幕府 ～ばっかこいい高校生活～」

鎌倉時代は本格的な武家政権による統治が開始した時代。8組でもクラスメート1人ひとりの結束を高め、一番輝いていきたいという思い。

4組 「クラスアルバムを作る」

毎日少しずつ写真を撮って、思い出をたくさん作る。

5組 「イベントを全力で頑張る」

最後の学年なのでクラス行事を盛り上げる。スポーツ大会では悔いの残らないように一致団結して、それぞれの力を発揮する。

9組 「大空にかけた夢 ～異彩を放つ一意専心・能動的モラトリアムの実現～」

個性豊かな9組は、何事にも一生懸命に取り組み、与えられるだけでなく自ら行動し、1人ひとりの夢を叶えていく。

SSH活動報告

1年SSHクラスでは、木曜日の6・7時間目や土曜日に「サイエンス基礎」を行っています。4月20日、4月27日は「日本語プレゼンテーション」が行われました。第1回目は、JST科学コミュニケーションセンターの井上徳之先生にお越しいただき、プレゼンテーションの方法について学びました。第2回目は、日本科学未来館で展示物を利用して実際にプレゼンテーションを行いました。この授業では、2・3年SSHクラスの生徒がTA（ティーチングアシスタント）として1年生のプレゼンテーションの指導を行っています。1年生にとっても2・3年生にとっても貴重な経験となっています。

自信

伊藤 瑚子

1年9組 横浜市立大綱中学校出身

得意なことに自信を持つことは、比較的簡単です。しかし、苦手なものについて自信を持つことはそう簡単なものではありません。たくさんの努力や時間を費やしていかなければ自信はつかないと思っていました。

実際、私はプレゼンテーションが苦手で、この授業はあまり楽しみではありませんでした。しかし、井上先生に教えられた通りに少しずつ進めていくと、それは自分の「苦手なもの」ではなく、「力を伸ばしたいもの」だったと気が付きました。

「力を伸ばしたいもの」と気付いたことにより、もっと自信をもってプレゼンテーションを行いたいと思うようになりました。そのために、周りの人の良い所を取り入れてみたり、積極的にアドバイスを聞いてみたり、工夫をするようになりました。自信をつけられる最大のチャンスなので、毎回の授業を大切にしていきたいと思っています。



はじめてのプレゼン

「教える」と「学ぶ」こと

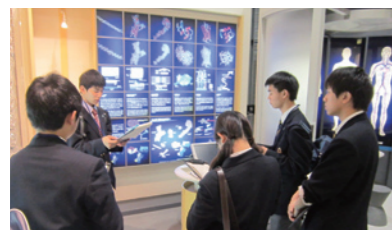
芦野 光祐

2年9組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

僕は今回TAとして日本語プレゼンテーションの授業と校外活動に参加しました。初めてSSH活動に参加する1年生の姿を見てると去年の自分たちを思い出し、懐かしさを感じました。

去年までは先生や先輩の指示を聞いて行動するだけでしたが、今年はTAとして自分で考え、行動することが大切になりました。最初は自分の指示は1年生に伝わっているのか、自分の考えたことは正しかったのかと不安で胸が潰れそうでした。しかし自分の指示通りに行動してくれる姿や、指示が伝わりプレゼンテーションがうまくなっていく姿を見ているうちに、そんな不安や迷いは消えていき、教えることに自信が付きました。

今回の活動を通して、「教える」と「学ぶ」ことは真逆のこのようでは実はとても似ていることに気が付きました。この言葉の意味を皆さんもぜひ一瞬でもいいので考えてみてください。考えることは発見の種をまくことです。1年生の発見の種が芽吹き花を咲かせるのはまだ先ですが、それまでTAとして、3年生の先輩や2年生の仲間とともにサポートしたいと思います。



はじめての校外実習

憲法記念講演 子どもの人権救済の現場から

5月3日の憲法記念日にちなみ、高校1年生を対象とした「憲法記念講演」が本校アリーナで開催されました。恒例行事となっているこの講演は、木曜日のホームルーム活動の一環として行われているもので、今年は5月9日に実施されました。講演では、弁護士の坪井節子先生から、いじめ・虐待・少年犯罪に巻き込まれている子どもたちの実情と、「カリヨン子どもセンター」の支援活動についてビデオを交えてお話しいただきました。坪井先生がこれまで関わってこられた現場の生々しい実例を交えたお話もあり、生徒たちにとっては、改めて「子どもの人権」について考える絶好の機会となったことでしょう。



人間が人間らしく

水谷 友哉

1年2組 上尾市立上尾中学校出身

「生きる」というのは、今の自分にとっては当たり前すぎて、その実感も幸福さもよくわからないくらいでした。でも今回の講演を聞いて、それが少しわかったと思います。人間は生まれた瞬間から人権を持っていて、「人間が人間らしく」生きなければならないのに、そ

れができない人がいることはとても腹立たしい。ちょっとしたことが原因でなかなか社会に出られず、自分がわからなくなってしまうという悪い循環にはまってしまうと、そこから抜け出すのは相当難しいことなんだなと思いました。自分は、その循環から抜け出そうと必死に努力している人を応援したいです。ご飯を食べて、学校へ行き、部活動をして、寝る。当たり前の生活の中には、楽しいことだけじゃなく、苦しいこともたくさんあるけれど、そんな生活自体が幸福だと噛みしめ、「自分」として生きていきたいです。

TOKAI キャンパスメッセージ

社会はコミュニケーションでできている

文学部広報メディア学科主任教授 水島 久光

メディアという対象を、中学や高校ではなかなか専門的に学ぶ機会はありません。そうした経験を通じて、学生たちは「現代社会を主体的にデザインする一員」として飛び出していく準備をしているのです。

今回、ちょうどその専門的な学びに会い始めた2年生の話の話を聞きました。2011年度高輪台高校を卒業した近藤駿君、平根瑞穂さん、斎藤彩華さん、土屋裕暉君の4人です。

ここで学ぶ「社会がコミュニケーションによってかたちづけられている」ということと関係しています。地域から世界にまで広がる政治や経済、人々の安心を守る法や権利、そして生活を支える科学技術に関する知識も「メディア」を通じて私たちのもとにやってきます。それぞれの分野で、意思決定や相互信頼に齟齬が生じることがあった場合、そこには間違いなくメディアの問題があります。

東海大学の広報メディア学科では、それらの問題を単に分析し理解するだけでなく、その解決を図る表現や実践活動に結びつけている点に大きな特徴があります。それは多数の実践科目がカリキュラムに用意されているだけでなく、学生たちが自主的にメディア表現を行うプロジェクト活動に参加、あるいは「ゼミナール」でも各教員の研究課題に併せてフィールドに出ていく学生も少

なくありません。そうした経験を通じて、学生たちは「現代社会を主体的にデザインする一員」として飛び出していく準備をしているのです。

今回、ちょうどその専門的な学びに会い始めた2年生の話の話を聞きました。2011年度高輪台高校を卒業した近藤駿君、平根瑞穂さん、斎藤彩華さん、土屋裕暉君の4人です。

ここで学ぶ「社会がコミュニケーションによってかたちづけられている」ということと関係しています。地域から世界にまで広がる政治や経済、人々の安心を守る法や権利、そして生活を支える科学技術に関する知識も「メディア」を通じて私たちのもとにやってきます。それぞれの分野で、意思決定や相互信頼に齟齬が生じることがあった場合、そこには間違いなくメディアの問題があります。

東海大学の広報メディア学科では、それらの問題を単に分析し理解するだけでなく、その解決を図る表現や実践活動に結びつけている点に大きな特徴があります。それは多数の実践科目がカリキュラムに用意されているだけでなく、学生たちが自主的にメディア表現を行うプロジェクト活動に参加、あるいは「ゼミナール」でも各教員の研究課題に併せてフィールドに出ていく学生も少

なくありません。そうした経験を通じて、学生たちは「現代社会を主体的にデザインする一員」として飛び出していく準備をしているのです。

今回、ちょうどその専門的な学びに会い始めた2年生の話の話を聞きました。2011年度高輪台高校を卒業した近藤駿君、平根瑞穂さん、斎藤彩華さん、土屋裕暉君の4人です。

ここで学ぶ「社会がコミュニケーションによってかたちづけられている」ということと関係しています。地域から世界にまで広がる政治や経済、人々の安心を守る法や権利、そして生活を支える科学技術に関する知識も「メディア」を通じて私たちのもとにやってきます。それぞれの分野で、意思決定や相互信頼に齟齬が生じることがあった場合、そこには間違いなくメディアの問題があります。

なくありません。そうした経験を通じて、学生たちは「現代社会を主体的にデザインする一員」として飛び出していく準備をしているのです。

今回、ちょうどその専門的な学びに会い始めた2年生の話の話を聞きました。2011年度高輪台高校を卒業した近藤駿君、平根瑞穂さん、斎藤彩華さん、土屋裕暉君の4人です。

ここで学ぶ「社会がコミュニケーションによってかたちづけられている」ということと関係しています。地域から世界にまで広がる政治や経済、人々の安心を守る法や権利、そして生活を支える科学技術に関する知識も「メディア」を通じて私たちのもとにやってきます。それぞれの分野で、意思決定や相互信頼に齟齬が生じることがあった場合、そこには間違いなくメディアの問題があります。

東海大学の広報メディア学科では、それらの問題を単に分析し理解するだけでなく、その解決を図る表現や実践活動に結びつけている点に大きな特徴があります。それは多数の実践科目がカリキュラムに用意されているだけでなく、学生たちが自主的にメディア表現を行うプロジェクト活動に参加、あるいは「ゼミナール」でも各教員の研究課題に併せてフィールドに出ていく学生も少

なくありません。そうした経験を通じて、学生たちは「現代社会を主体的にデザインする一員」として飛び出していく準備をしているのです。

今回、ちょうどその専門的な学びに会い始めた2年生の話の話を聞きました。2011年度高輪台高校を卒業した近藤駿君、平根瑞穂さん、斎藤彩華さん、土屋裕暉君の4人です。

ここで学ぶ「社会がコミュニケーションによってかたちづけられている」ということと関係しています。地域から世界にまで広がる政治や経済、人々の安心を守る法や権利、そして生活を支える科学技術に関する知識も「メディア」を通じて私たちのもとにやってきます。それぞれの分野で、意思決定や相互信頼に齟齬が生じることがあった場合、そこには間違いなくメディアの問題があります。

東海大学の広報メディア学科では、それらの問題を単に分析し理解するだけでなく、その解決を図る表現や実践活動に結びつけている点に大きな特徴があります。それは多数の実践科目がカリキュラムに用意されているだけでなく、学生たちが自主的にメディア表現を行うプロジェクト活動に参加、あるいは「ゼミナール」でも各教員の研究課題に併せてフィールドに出ていく学生も少

なくありません。そうした経験を通じて、学生たちは「現代社会を主体的にデザインする一員」として飛び出していく準備をしているのです。

今回、ちょうどその専門的な学びに会い始めた2年生の話の話を聞きました。2011年度高輪台高校を卒業した近藤駿君、平根瑞穂さん、斎藤彩華さん、土屋裕暉君の4人です。

ここで学ぶ「社会がコミュニケーションによってかたちづけられている」ということと関係しています。地域から世界にまで広がる政治や経済、人々の安心を守る法や権利、そして生活を支える科学技術に関する知識も「メディア」を通じて私たちのもとにやってきます。それぞれの分野で、意思決定や相互信頼に齟齬が生じることがあった場合、そこには間違いなくメディアの問題があります。



水島教授(中央)と本校卒業生



専用スタジオでの撮影

お知らせ

高校2年生 研修旅行 6月20日(木)～25日(火)

どのコースも思い出をたくさん作ってきてください!

- 北海道コース ○沖縄コース ○オーストラリア 研修コース・ホームステイコース
- ハワイ 研修コース・ホームステイコース・サイエンスコース

研修旅行期間中、中等部・高1・高3は4時限授業、特別時間割になります。

第5回中等部体育祭

中等部 1・2・3年

6月22日(土)

スポーツ大会

高校 1年

6月21日(金)

高校 3年

6月24日(月)

さいたま総合グラウンド、雨天時本校アリーナにて ※運動靴・昼食・飲み物を忘れないように!

行事予定

June 6月

July 7月

- 2日(日) 中等部受験生・保護者学校説明見学会(1回目)
- 3日(月) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 5日(水) 生徒総会(7限目)
- 6日(木) 学年集会(高3) 剛健旅行事前健診
- 7日(金) 剛健旅行事前健診
- 8日(土) 英語検定(中2、中3、高校希望者)
後援会委員総会
- 12日(水) 専門医によるカウンセリング②
- 13日(木) 学年集会(中2、高2)
- 14日(金) 漢字検定(希望者)
- 18日(火) 校医相談日③
- 20日(木) 高校2年研修旅行(オーストラリア・ハワイ・沖縄・北海道～25日)
4時限授業(特別時間割:中等部、高1、高2～26日)
- 21日(金) 高校1年スポーツ大会(さいたま総合グラウンド)
中等部、高校3年:授業日
- 22日(土) 第5回中等部体育祭(さいたま総合グラウンド)
- 24日(月) 高校3年スポーツ大会(さいたま総合グラウンド)
中等部、高校1年:授業日
- 26日(水) 振替休日(高2)
- 29日(土) 後援会学年懇談会

- 1日(月) 朝礼[正制服着用] 45分短縮授業
- 4日(木) 剛健旅行準備(1時限)
- 6日(土) 中等部水泳実習1回目(湘南キャンパス)
高校受験生・保護者学校説明見学会(1回目)
湘南キャンパス等学科推薦候補者説明会
(特別奨励・特別技能・特別学力)
- 7日(日) 中等部受験生・保護者学校説明見学会(2回目)
高輪キャンパス学科推薦候補者説明会
(特別奨励・特別技能・特別学力)
英語検定二次試験
- 10日(水) 金曜日の授業
剛健旅行開会式(7時限)
- 11日(木)・12日(金) 第45回剛健旅行(群馬県吾妻郡嬭恋村
東海大学嬭恋高原研修センター周辺)
- 15日(月) 海の日
- 16日(火) 剛健旅行閉会式(45分短縮授業) 校医相談日④
- 19日(金) 午前中授業(4時限)
午後:夏期休暇前諸注意・大掃除
- 31日(水) 学園オリンピック文化部門
[国語・数学・英語・造形・理科・知財・ディベート] ～8/5

編集後記

今夏は、政府の節電要請が数値目標を伴わないものとなった。利用者の節電意識が浸透したこと、火力発電所の復旧・建設が進んだことを踏まえての措置らしい。2年前の震災直後、筆者の自宅周辺は計画停電の対象となり、連日のように停電に見舞われた。夕方から夜にかけての停電に対処するために、まっすぐ家に帰り、早めに夕食と風呂を済ませ、就寝までは1つの部屋に家族が集まって過ごした。「社会勉強」と称して真っ暗な町内に息子と2人で繰り出し、道すがら「人間は、便利さの代償として失ったものが多いよね」などという話もできた。(き)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>